

新型コロナウイルス対策には、換気が重要です

24時間換気システムや換気扇などの機械換気と窓開けによる換気の工夫を行いつつ、熱中症予防のため、エアコン等を使用しましょう。

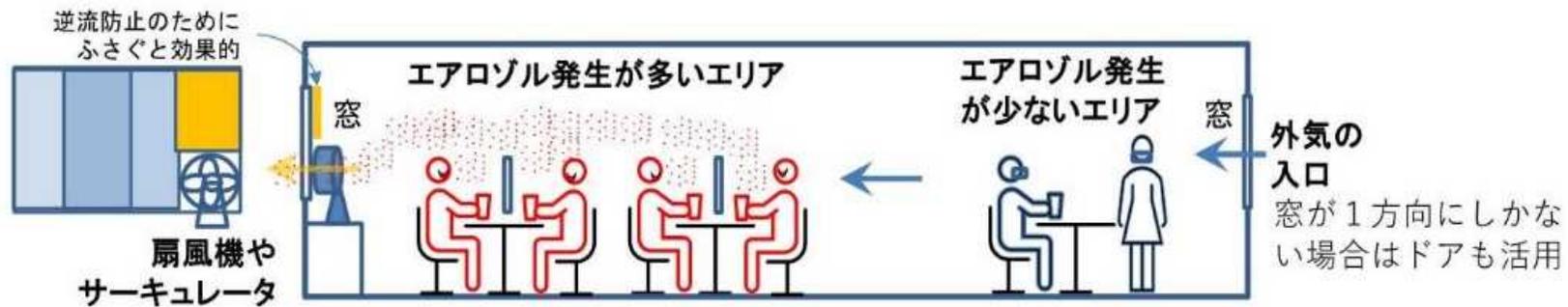
※1 一般家庭でも、換気設備や換気扇を常時運転し、換気量を確保しましょう。

※2 2003年7月以降に着工された住宅には「常時換気設備（24時間換気システム）」が設置されています。常時換気設備が設置されている場合には常に稼働させましょう。また、定期的にフィルター掃除を行い、強弱スイッチがある場合は強運転にして換気量を増やすようにしましょう。

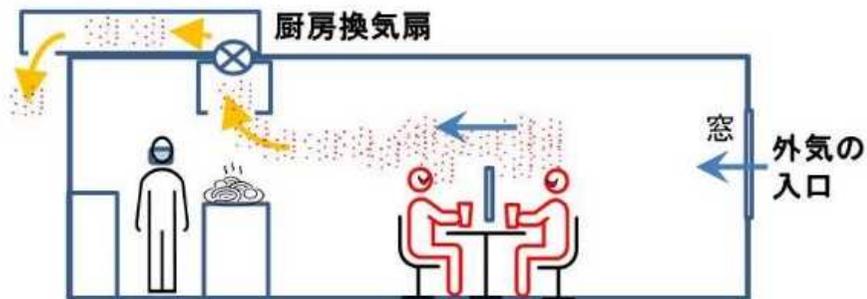
※3 一般の家庭用エアコンは空気を循環させるだけで換気を行っていません。

エアロゾル感染を防ぐ空気の流れ

- エアロゾルとは、空中に浮遊する粒子をいい、「エアロゾル感染」とはウイルスを含むエアロゾルを吸引することで感染することをいう。
- 飛沫感染とはウイルスを含む飛沫が口、鼻、目などの露出した粘膜に付着することにより感染することをいう。
- 窓が2方向にある場合、エアロゾル発生が多いエリアから扇風機、サーキュレータで排気し、反対側から外気を取り入れる。



- 換気扇がある場合、換気扇で排気し、反対側から外気を取り入れる。



- 換気扇・窓がない場合、空気清浄機でエアロゾルを捕集。

